

まごさきうける

孫崎享講演会

日米同盟と原発 ～戦後史の正体を暴く～

激動の昭和が終焉し、平成の世になり既に24年が経過した。暢気なまでに戦後の経済成長を謳歌した普通の人々は先の大震災と原発事故により、白日の下に晒された歴史の真実に驚愕した。そのキーワードでもある「日米同盟」と「原発」の関係について「戦後史の正体」を解き明かしながら反骨の元外交官・孫崎享氏にお話いただく。



まごさきうける
～孫崎享profile～

昭和18年(1943年)旧満州国鞍山生まれ。
昭和41年(1966年)東京大学中退、外務省入省。
英、米、ソ留学、イラク、カナダ勤務を経て、情報局分析課長、在ウズベキスタン大使、国際情報局長、駐イラン大使を歴任。
平成14年(2002)防衛大学教授に転出し、平成21年(2009)3月退官。
主著に『不愉快な現実』(講談社現代新書)
『日本外交現場からの証言』(中公新書)・・・第2回山本七平賞受賞
『日米同盟の正体』(講談社現代新書)
近刊『戦後史の正体』(創元社)はamazonの本部門で1位になり大ベストセラーの兆し。

場所:カリオンビル6階・多目的ホール

〒440-0897 愛知県豊橋市松葉町二丁目 63 番地
豊橋市民センター・カリオンビル 電話(0532)56-5141

日時:9月16日(日)2時～4時半(質疑応答あり)

資料代:1000円

お問い合わせ:090-8556-8301(林)

主催:浜岡原発の危険性を考える会



※豊橋駅より徒歩5分(施設の駐車場はございません。車でのご来館の場合は近くの有料駐車場をご利用ください。)